



紀宝町

議会だより

第 44 号

平成30年 3月 1日 発行



議会日誌

平成29年10月～12月

- | | | | |
|--------|--|--------|---|
| 10月13日 | 国道169号新土場トンネル工事貫通式（熊野市）
熊野・南郡正副議長会（熊野市）
議会運営委員会
全員協議会 | 19日 | 南牟婁郡・熊野市スポ少交歓大会開会式
平成29年度三重県母子寡婦福祉大会 |
| 15日 | 紀宝みなとフェステバル | 20日 | 地方自治法70周年記念式（東京都） |
| 27日 | 紀宝町戦没者慰霊祭 | 22日 | 全国議長会（東京都） |
| 11月 1日 | 熊野川河口に橋を架ける会要望活動（大阪市） | 28日 | 熊野・南郡正副議長会知事要望（津市） |
| 6日 | 三重県関係部局等意見交換会（津市）
熊野川河口に橋を架ける会要望活動（松阪市、名古屋市） | 30日 | 近畿自動車道紀勢線特別委員会
全員協議会 |
| 9日 | 熊野川改修促進期成同盟会要望活動（大阪市） | 12月 1日 | 年末交通安全県民運動出発式 |
| 13日 | 南牟婁郡交通安全対策協議会（御浜町）
議会運営委員会
第4回臨時会 | 5日 | 議会運営委員会
総務産業常任委員会 |
| 15日 | 教育民生常任委員会
老人福祉大会 | 6日 | 環境保全対策特別委員会 |
| 16日 | 熊野川河口に橋を架ける会要望活動（東京都） | 12日 | 第4回定例会・1日目 |
| | | 13日 | 第4回定例会・2日目 |
| | | 17日 | 第50回紀南剣道大会 |
| | | 25日 | 紀南環境衛生施設事務組合臨時会（新宮市） |

12月定例会 一般質問

(要約)

町長の政治姿勢

・町長の政治姿勢を問う

平野 美津子 議員



議員

9月議会におきまして、西田町長は立候補の表明をしています。政治姿勢について質問をさせていただきますので、ご本人がご回答いただきますようお願いいたします。合併特例債という70%は返還されるという使いやすい借金があると言われております。5年間期間が延びましたので、多くの自治体も合併特例債を利用しようとされているようですが、この紀宝町に何が必要かを精査し、住民に明らかにし、計画を立てていけないといけないのではない

いかと思います。合併特例債は基金造成分を含め、三十九億五千七百二十万円の発行を今年度でしており、残りの枠が十七億一千五百三十万円です。30年度には、五億九千万円にも及ぶ合併特例債の発行を予定しています。同僚議員は、子や孫の財布の中まで手をつたうんではいけないというふうにおっしゃっておりますが、その思いは私も同感です。100%のお金を国が出してくれるわけではなく、半分は各自自治体が補っていかないといけない借金になり、子どもや孫の財布

の中まで手をつたうんでいく状態をつくりだしていると思います。合併特例債はあくまで借金です。普通交付税措置につられると借金地獄に拍車をかけると思います。

町長
ご質問の内容につきまして、担当理事のほうから説明をさせます。

総務担当理事
新町まちづくり計画を、平成17年度から平成27年度の概ね10年間を計画期間といたしまして、平成16年10月に策定し、平成27年度に改訂版が策定され、5年延

平成29年第4回紀宝町議会定例会は12月12日に開会しました。第1日目は、初めに、議長報告と各委員会委員長報告、一部事務組合議会議員報告があり、続いて、町長から第3回定例会以降の町行政各般にわたる報告がありました。その後、一般質問が行われ、第2日目の13日にわたり6人の議員が質問に立ち、諸課題について当局の取り組みと考え方を質しました。引き続き、議案審議に入り、条例の制定1件、条例の一部改正8件、町道路線の廃止、町道路線の認定、指定金融機関の変更、一般会計補正予算、国民健康保険特別会計補正予算、診療所事業特別会計補正予算、水道事業特別会計補正予算を原案どおり可決し閉会しました。

長、平成32年度まで計画が延長され、合併特例債も平成32年度まで借入可能となっています。平成28年度決算後の合併特例債の借入残高は約27億6796万4千円で、19億3757万5千円が普通交付税で国から戻る見込みの金額となります。実質公債費比率は、地方債の借入に制限がかかる早期健全化基準25%に対し、本町の数値が9.6%、将来負担比率において同じく早期健全化基準35.0%に対し、本町の数値が21.4%と良好な数値となっています。財政状況を見ながら、合併特例債を活用し、健全な財政運営を行っていききたいと思えます。

議員

健全化法による数値ですが、災害復興等、また合併特例債等借りて、一般会計の枠が大きく借金である公債費の割合は少ないと思います。しかし、そういう事業が出来なくなったときの借金の率というのはかなり上がってくるのではないですか。最終年度以降のシュミレーションはどのように



されていますか。

総務担当理事

決算上におきまして、実質公債費率は平成25年度10%、平成26年度で10・6、平成27年度で10・3、平成28年度が9・6と補正率が下がっている状況で、この数値比率を参考に財政運営、予算編成に持っていきたいと思っています。

議員

合併を推奨したのは、国が交付金を削ろうとするためにやったことです。この地域で人材を育ててたくさ

ん都会へ派遣し、働いています。そこで集めた税金は地方へも回し、地方が元気に生きていくようにしなければいけないのに、国は地方交付税を少なくするため合併を進めました。熊野から松阪まで道路が繋がりが、地域の商店等がシャッター通りになっております。活性化しようと思ってもある条件というのはたくさんあると思います。そうなった時の借金地獄をどのように考えられますか。

総務担当理事

普通交付税は平成33年度には現在の水準に比べ約4億5千万円、減額されることが予想されています。必要な事業には積極的な財政支出を行い進めていきたいと思っていますし、町税等の自主財源の確保とか、事業実施に当たっては、国や県の補助制度を最大限に活用し、基金についても効果的な活用をして堅実な財政運営をしてまいりたいと思います。

議員

現在、三重県で4番目に補助金等もらっている自治

体ですが、中学生が4番目に借金も増えたところだと言っています。消費税も国が上げようとしています。そのことも想定した財政運営をしていかないと子ども達に大きな負担をかけることになり将来はますます大変な状況になってくると思います。今後の姿勢がどうなっているのか町長にお聞きします。町政は住んでいる方の暮らしや生命を守るのが第一の目的だと思います。お金を使う場合十分精査し、住民に理解してもらい、何が必要か精査して行っているのか町長に聞いていかないとけないと思います。住民の暮らしを守っていく政治を行ってほしいと思います。

町長

子ども達に借金を残すと言いますが、子ども達の現況、新しい教育環境の場をつくっていくことは大きなことです。財源が無い中、長寿命化を図り、子ども達の教育的な環境の整備を図っていくということでございます。町民皆様方のご要望等受け、快適な町民生活を守っていくために何が

必要か議論して考えなければなりません。合併特例債を27億円借りていますが、国からいただけるお金が19億円、実質8億円は町で返さないといけません。借金をいかに安く、財政を利用しながら町民の皆様方、子ども達も含めて快適な環境を、暮らしやすい町をつくるために合併特例債等についても有効に活用していきたいと思っています。

議員

矢渕中学校の環境はレッドゾーンです3方全部。今4階に避難訓練されているって聞いております。そういうところにお金かけるのはどんなに皆が大変になっても、納得してくれると思います。安全なところで勉強が出来るようになるなら、それは賛成します。それを申し述べておきます。

※その他に「近畿自動車道紀勢線新宮紀宝道路について」の質問がありました。



向井 健雅 議員

・新宮紀宝道路（百年に一度の大事業）の進捗について

・紀宝町内における町、県、国道に面する花壇について

新宮紀宝道路の進捗

議員

100年に一度の大事業について用地交渉の進捗あるいは問題点、委員会でご報告がございましたが、再度確認の上、お尋ねいたします。

産業基盤整備担当理事

プロジェクトチームでは、昨年度に国土交通省が実施しました物件調査等の結果に基づき、地権者の皆様の土地調書及び物件調書を作成し、6月末から順次、地権者の皆様

へ調査内容の説明を行っております。8月から、土地、建物や立木、移転雑費等を加えた補償総額の提示を行うとともに、移転をお願いする住民の皆様が、早期に生活を再建できるよう、少しでも負担軽減できるよう、個々の相談に対応し、地権者皆様のご協力をいただき順調に進んでいますと伺っております。新宮紀宝道路の紀宝町内の道路予定地は250筆あり、12月1日現在の契約状況は、250筆

中、55筆、22%と伺っております。今後も契約締結に向け皆様のご意向を伺いご理解を求めてまいりたいと伺っております。

議員
代替地について、第2次公募の結果をお尋ねいたします。

産業基盤整備担当理事
代替地につきましては、町が準備しました14箇所、47区画でございます。内5箇所、17区画で分譲が決定しております。民有地のほうですが、25箇所をご案内させて頂き、1箇所の民有地において交渉中と伺っております。

議員

今後の代替地については早い者勝ちということで、よろしいでしょうか。

産業基盤整備担当理事

希望があったところから、順次売却を進めてまいりたいと考えております。

議員

当初は河口に橋を架けるということで、私は合併後、参画させて頂きましたが、いろんな状況の中で紀伊半島をつなぐ方向に変わったわけでございます。町長も合併後の選挙において、河口に橋を公約として掲げられ出馬されました。これまでの経緯の中で感想や所見をお聞きたいします。

町長

合併後最初の選挙において、紀宝バイパスの早期完成、熊野川河口大橋の8年後実現の2つの大きな公約を掲げ、これまで鋭意努力をしてまいりました。平成14年あるいは15年、そして16年に熊野川河口に橋を架ける会を結成し、紀宝町議会の皆様方全員、新宮市議会皆様全員のご参加をいただくなか、民間の各団体の皆様方とお互いを橋合わせてこの熊野川河口に橋

を架ける会の活動を展開してきたところでございます。紀宝バイパスも25年に完成、また25年には熊野川河口大橋新宮紀宝道路として事業化となりました。これからも早期完成に向けて皆様方のお力添えをいただくなか、努力をしてまいりたいと思っております。

議員

今後も契約に向けて難しい面、それ以上に周辺整備のこともございます。我々も協力を惜しまない気持ちですので、今後も頑張っていたきたいと思っております。

町長

用地買収の進捗率も22%を越えており、ご理解いただくなかで取り壊しも進められております。事業進捗に向けて、近隣の皆様方にご迷惑をお掛けしないよう、安全に工事を進めていきたいと思っています。ご理解賜りますようお願いいたします。

議員

予算獲得し、一日でも早い完成を目指していただきたいと思っております。



町、県、国道に 面する花壇

議員

紀宝町内における町、県、国道に面する花壇について、現状をお聞かせ願います。

総務担当理事

町の花壇を管理する担当課は、総務課、税務住民課です。

国道、県道に面する花壇については産業建設課より現在の花壇の管理状況等答弁させていただきます。総務課管理の花壇は3箇所、鵜殿駅前

の花壇は、芝桜を植栽しています。面積は約9㎡長さが約26・5m幅約35cmでござ

います。役場本庁舎駐車場脇の花壇は、現在、季節の花な

どを植栽している2箇所の花壇で、面積はそれぞれ、約1㎡ほどです。鵜殿体育館横北

川公園の花壇は、町道沿いの公園内になりますが、現在、

住民サービス担当理事

税務住民課は町内4か所の花壇を管理、1か所目は、鵜殿地内、早馬交差点にあり、

季節の花を植栽しております。2か所目は、北越紀州製紙株式会社、紀州工場西門付近にあり、ツツジを植栽しております。3か所目は、鮎田地内、県道紀宝川瀬線にあり、ツツジを植栽しております。4か所目は、高岡地内、県道紀宝川瀬線にあり、季節の花などを植栽しております。

議員

スペース等、場所にもありますが、そこに例えば、マイヤーレモンとか、出来ないでしょうか。

総務担当理事

植栽可能な場所としたら、役場駐車場脇の約1㎡に1本は植栽できると思います。

産業基盤整備担当理事

提案いただきましたように、マイヤーレモン等、またミカンなどですね、町のシンボルとなりえる物を花壇にということでございますが、やはり継続可能な団体の方とお話しをいただく上で、今後、国土交通省や三重県の道路管理者と協議を進めてまいりたいと考えますので、よろしくお願いいたします。

議員

今後、そういう協議もお願いいたします。最後に旧紀宝町、旧鵜殿村が合併をして12年を迎えようとしているところでございます。首長として合併後大変厳しい状況、財政のなかで、基金も貯まり、よくやったなというのが私の感想でございます。他の町長だったらここまでやれたかなというのが、正直な気持ちでございます。また9月議会においては同僚議員の質問に對して、来年1月23日に執行される町長選挙に、合併後4度目の、通算5度目の町政の出馬表明をされたということで、これからも財政状況を考えながら頑張っていたいただきたいというのが私の考え方でございます。



山本 精一 議員



・近畿自動車道紀勢線（新宮紀宝道路）関連事業等について
・神内川の豪雨災害による対策について

近畿自動車道 関連事業等

議員

ふるさと納税をしていただいている方々の中で紀宝町出身の事業主の皆様は紀宝町への事業所設立をお願いする提案を以前しましたが、企業誘致と高速道路は必要不可欠だと思えます。紀南電工様が井内工業団地に工場を増設し、雇用を増やした要因にもなっていると思われ、雇用促進を図るためにも新宮紀宝道路の早期完成を望みます。インタ

ーチェンジを効果的に活用した商業活性化策について伺います。

企画調整課長

インターチェンジ周辺で、気軽に立ち寄り、旅の疲れを癒していただき、地元産品の販売ができる施設の整備を検討しており、これまで視察した先進的な集客施設等について、調査研究を進め、町内事業者や、団体等のご意見も伺い検討を深めてまいります。また、浅里飛雪の滝キャンプ場では、バンガローや直売・集客交流拠点施設の建設も行っており、町内サイクリングコース事業や町内の資源を活用したツアー等も実施しており、多くの皆様方が訪れ、賑わいを創出できるよう、紀宝町商業活性化委員会のご提言等も賜りながら検討を進めます。

議員

拠点となる店にどんどん人が集まれば、空き店舗も埋まってくると思います。大人から子どもまで楽しめ、様々な店が屋台を連れ、それを見に来るだけでも面白いですし、公園や温浴施設も特徴あるものとし、ライブやフラダン

ス、太鼓等、休日にイベントを行い集客し、家族で遊びに行くなら紀宝町という形を目指して欲しいと思います。屋台村をつくり、安価で町内業者に貸付け、実力ある店は残りますので、回転させれば良いと思います。様々な食も提供すれば賑わいも増えると思います。

企画調整課長

屋台の雰囲気、食等を提供する店舗を集結させ、テナントとして地元業者にお貸しする案も検討を進めてまいります。

議員

空き店舗対策事業の進捗をお伺いします。

企画調整課長

空き店舗の募集については、鶴殿駅周辺で8店舗の応募があり、この空き店舗を活用し1名の方がカフェとケーキの店を3月末オープン目指して、準備を進めています。

議員

この1件は大きく、これが始まりです。この事業を始めなければ何もありません。何かすることによって何かが生まれ、それに不具合が出たら、チャンネルを変えて

いくことが大事です、その気持ちで頑張ってください。町内の飲食業等、38社が参加したスタンプリーの応募状況はいかがですか。

企画調整課長

前期分は、33名の応募で少なく感じており、再度PRを実施し、後期分は多くの応募をいただけるよう努めます。

議員

商業活性化策は、町長に大胆に実行して欲しいと思っておりますが、町長のご意見を願います。

町長

空き店舗に1店舗が進出するというところで大変ありがたく思っております。浅里の集客交流施設、バンガロー等も含め、一人でも多くの方が訪れ、地元商品が消費される態勢が大事だと思っております。最近、新宮市や熊野市からの若者が紀宝町に住居を構えることが増えており、若者は概ね10年で完成する新宮紀宝道路、熊野川河口大橋の完成を見据えているようです。今後、子育て支援やその他、行政支援を続けてまいります。インターチェンジを活用した町づくりは、紀宝町の

大きな課題であり、明るく、住みよい、多くの方が訪れる賑わいのある町を目指し、新宮紀宝道路の一日も早い完成に向け努力いたします。

議員

紀南電工様が井内工業団地へ工場を増設し、雇用はどの程度増えましたか。

企画調整課長

工業団地への操業時は333人、平成29年10月1日現在で449人、この間で116人が増加し、大きな雇用を行っていると考えております。

議員

高速道路と企業誘致は密着しています。話しがあっても土地が無ければダメです。工業団地の空きはどれだけですか。

企画調整課長

残り1区画です。

議員

合併当時はがらがらでしたが、西田政権になってから埋まり、雇用と税収が生まれています。何もしなければ雇用は生まれません。商業が活性化し、障害を抱えた方々の受け皿も出来ればと思います。今回、紀宝町で障害者雇用があったので、アプローチで働いている方々の励みになった

と思います。

神内川豪雨災害 による対策

議員

台風21号により、神内川が氾濫し、家屋浸水の被害がありました。またゲリラ豪雨による神内川の越水もありました。現地は草が茂り土砂が堆積している状態でしたが、神内川の現状をお伺いします。

産業基盤整備担当理事

三重県管理の神内川について、県へ確認したところ台風第21号による、神内の子安橋上流の護岸崩壊については、国の災害査定が行われ、今後復旧工事に着手し、度重なる台風等による河川内の堆積土砂についても、対策を講じる

と伺っています。

議員

平成23年の台風12号の時に堆積土砂撤去の要望をし、対応していただきましたが、今回はどの程度撤去されますか。

産業基盤整備担当理事

現在、河川内の堆積土砂撤去の予算確保に努めていただいております。本年度中には撤去工事を発注し、神内神社付近から役場付近の間の堆積箇所を重点的に撤去すると聞いております。県では、昨年度より水害に対して安全な川づくりを目指すため、神内川の河川整備方針と河川整備計画の策定を進め、有効的な対策を行うと伺っております。町としても、引き続き、総合的な治水対策を推進されるよう要望してまいります。





西村 喜久男 議員

・京城跡の今後について
・民生委員、児童委員の
負担軽減について

京 城 跡

議員

京城跡の文化財保護と活用に向けての現状をお聞きします。まず、始めに町指定や県指定の働きかけについて伺います。

教育課長

京城跡は町の貴重な歴史的財産であり後世に残していくべき文化財であると認識しており、適切に保存や管理、活用を図るため町としても文化財に指定していく事が必要で

あると考えております。先ずは京城跡の調査、分析を行うと共に土地を所有し管理していただいている土地権利関係者様を含む地元大里地区の方々としっかり協議を重ね、文化財指定にご理解を得られるよう、取り組みを推進していきたいと考えております。

議員

京城跡の文化財保護をより分かりやすく理解していただく為にも、図面や写真を入れるといいと思いますが、看板の設置についてどの様にお考えですか。

教育課長

現在、京城跡の入口付近に由来等の説明看板を設置しておりますが、今後議論を重ね、更なる周知が必要である場合は、文化財調査委員会や地域の方々とも協議を行い、広報・周知方法につきましても検討していきたいと考えております。

議員

城跡の石垣が木の根の影響で崩れる恐れがあり現状の把握及び対策と、また崩れた場合には復元できる対応が必要だと思いますがどの様にお考えですか。



教育課長

現地調査で、今確認している破損箇所は2カ所あります。堀切の側面が崩れている箇所と、主な居住跡である中心曲輪の石垣で立木が倒れかかり石垣の一部が破損している状況です。文化財の破損、劣化に対する補修につきましては、特殊な技法が必要で、三重県教育委員会等との連携が必要になり、具体的な補修計画を進めていく為には当該地域を文化財として指定した後でないに対応できない状況です。今後は、諸条件の解決などの事業進捗に合わせて、次の整備計画の中で三重県教育委員会等の専門家をはじめ、関係各位のご指導を受けながら文化財保護法に基づき適切な対応を検討したいと考えています。

議員

必要以上に手を加えずに、自然を活かしたものがいいと思います。公園としての整備、管理についてのお考えはどうですか。

教育課長

現在、地元大里区を含めまして県関係機関と連携し、将来的な基本構想を策定してい

るところであり、文化財保護法に基づき適切な活用方法について、今後幅広い議論を重ねながら、公園等も含めまして将来像を検討していきたいと考えております。

民生委員児童委員の負担軽減

議員

今年で民生委員制度の発足から百年を迎えたそうです。社会構造の変化に伴い、求められる役割が多様化する中、充足率が低下し、高齢化も進み、なり手不足が問題になっています。紀宝町も例外なく、制度維持には、活動への一層の理解とともに環境の整備が求められると思います。現在の活動人員の状況はどうなっていますか。

健康福祉担当理事

定数から申しますと、民生委員児童委員が38人、主任児童委員が3人の計41人です。平成28年の一斉改選の後は、民生委員児童委員で3人の欠

員、主任児童委員が1人欠員という状況です。

議員

一期3年間務めていただいた新任民生委員児童委員を対象に、それまでの功績を称えるとともに、引き続き経験を活かして職務に励んでいただくことを目的に、町長の感謝状を贈呈する表彰制度の取り組みもあると思いますが、いかがでしょうか。

健康福祉担当理事

一般的には3期以上務めた方を対象としまして、また年齢等も考慮しながら表彰対象者を決めていくようにしています。

議員

地域における自治会や協力員などの協力体制づくりについてはどのようなようになっていきますか。

健康福祉担当理事

過去にも民生委員児童委員のOBの方に、若しくはOGの方に補佐的な役割をやっていただけないかと、民生委員児童委員協議会で協議させていただきましたが、現在のところ活動までには至っていない状況です。もう一つは時期は未定ですが、社会福祉協議

会で福祉協力員を創設している為の検討をしていると伺っております。

議員

情報提供の充実、情報の共有など活動しやすい環境づくりは、それに取り組む中での課題など、どのようなになっていきますか。

健康福祉担当理事

毎月1回、定例会が開催されており、そこでは地域包括支援センター・関係機関等から各担当者が出席して様々な情報の共有に努めております。行政からのお知らせとしまして、携帯、スマートフォンに一齐メールを送信することで情報を皆様に素早く、正確に伝える事も行っております。これにつきまして、民生委員から地域の課題等についても双方向性で出来るように考えてほしいとの意見等がございます。

議員

民生委員で対応できないような刑事、民事の事件となる可能性もあります。特に人間関係に関する問題に対して迅速に対応する支援体制はどのようなになっていきますか。

健康福祉担当理事

関係機関との連携、児童相談所との連携、警察機関は民生委員から報告を受けてからの対応になると思いますが、連携をきちんと取れるような窓口、又は協力体制はできております。





原 章三 議員

- ・台風21号被害について
- ・獣害対策について
- ・相野谷小学校通路前へのカープミラー設置について
- ・子どもインフルエンザ予防接種について 他

台風21号被害

議員

大里地内でも数戸の家屋が床上浸水しました。原因は一時間に80ミリの豪雨が発生し、3時間も降り続いたため山水が溢れたものである。しかも町ではポンプ車の出動を要請したが到着、排水開始まで2時間もの時間を要しました。これは大阪の国交省近畿地方整備局まで要請し許可を得なければならぬシステムに問題があります。何故、地元で判断できないのか。町で

はタイムラインは発動で住民の生命、財産をまもる対策を講じているのに、国の対応では守るものも守れない。今後はタイムライン発動と同時にポンプ車を常駐すべきではないか。

産業基盤整備担当理事

大阪市内の近畿地方整備局では近畿管内で一括管理し総合的に判断して各自自治体への貸付が許可されることになっています、今後は迅速に対応が図られるよう国と調整してまいりたいと考えます。

議員

今回の台風被害では土砂、流木が農地に流入しました。国の激甚対策で個人負担が最大2割ですが、今後同様の被害で国、県の補助が得られない場合、個人負担では賄いきれない農地が出てくる可能性が高い。そうなれば耕作放棄地の増加に拍車をかけることになります。また個人宅地が裏山のがけ崩れ等により県の補助が受けられないケースが発生し、個人では修復不可能な金額になっています。災害対策基本法の精神にのっとり個人の生命、財産を守る対策を講じるべきではないか。

産業基盤整備担当理事

急傾斜事業では被災個数5戸以上、裏面の高さ5メートル以上という制約があり以前から要請しているところですが、今後も要望していきたいと考えております。

獣害対策

議員

獣害被害については今年も農地、水路、石垣崩壊など跡を絶ちえない状況にあります。箱罾をもっと増やしてほしいとの地元猟友会からの要望もあります。来年度計画はどうなっていますか。また助成金についても鹿、イノシシについては猟期期間中も出してほしいとの声もあり、是非行っていたきたい。

産業建設課参事

今年度はイノシシ296頭、鹿68頭、サル33頭、小型獣34頭となっています。箱罾については国の交付金事業を活用し毎年4基購入しております。増設については被害状況、捕獲状況を精査し検討していきたいと考えます。通年



相野谷小学校前に
カーブミラーの設置

相野谷小学校駐車場、体育館への通路は保護者、職員、その他の利用が多くカーブミラーの設置をしてほしいとの声もあります。対策はどうなっていますか。

体育館前の駐車場から県道への出入り口付近は通路が狭く、桐原方面からの車両が見えにくいとの報告を学校から受けております。今後、紀宝町通学路安全推進会議で点検、協議をすすめてまいります。

子どもインフルエンザ
予防接種に助成金

三重県内では12市町で補助事業をおこなっており菰野町

国、県、近隣市町の状況を見極めながら今後十分検討していきたい。

一 国
保
元財
政
化の

来年度からはじまる一元化における一人当たりの保険料について11月20日、県の試算がだされたが、8万8502円、6万2千円と大きく違うているのはどういうことですか。また最終的な決定を何時頃なされるのか。

これは法定外繰り入れを入れた額と法定外繰り入れを抜

今後の国保、後期高齢者医療保険、介護保険料などを考えていくと自己負担、自己責任論だけでは賄えきれない状況になっていきます。やはり国の補助をきちんと見直す必要があります。

社会保障、特に国保については保険の最後の砦と考えます。これらを少しでも強くするための目的が県財政一元化と考えます。

A black and white portrait of Dr. Yoonhee Park, a woman with dark hair pulled back, wearing a white collared shirt under a dark jacket. The portrait is set against a light green circular background.

- ・ 悪天候時の投票所の運営について
- ・ 避難所の運営について

悪天候時の
投票所の運営

悪天候時の投票所運営について伺います。台風21号と第48回衆議院議員総選挙の投票日が重なり、町内の一部投票所では投票時間の繰り上げを行いました。神内構造改善センター投票所では19時まで開場していました。今回、投票時間の繰り上げをした投票所と、しなかつた投票所があるが、

総務担当理事

時間短縮については、投票所周辺の道路冠水等の恐れや、投票者の安全確保の観点から閉鎖時刻を短縮させていただいております。

神内地区においては会館周辺が冠水しやすい状況もありました。繰り上げを検討されたのかどうか、繰り上げをしなかった理由等があればお聞かせください。

繰上げの検討はさせていた
たきました。その時点に
おいては通常の19時まで投
票所開設となりました。

投票日の昼過ぎに繰り上げを決定した自治体もあったと聞いていますが、当日の投票時間の変更についてはどのようにお考えですか。

総務担当理事

当日の投票時間の変更は状況により申請して出来るということになっています。投票箱を開票所に運ぶことを理由としては、選挙人の投票の機会を確保しなければ

ばならないため、投票時刻の繰り上げは出来ないとなつています。結果を見れば、神内地内冠水等の状況のなかで、周辺のことを考えた時、投票者の安全確保の観点等々から投票所開場時刻の繰り上げを行うべきであったかとも考えています。

議員

投票箱を運んでいただく方の安全についてはどのようにお考えでしょうか。

総務担当理

職員が立会人を送迎して行くのですが、送迎する上で危険が伴う状況であったため、今回は状況が落ち着くまで開票所で待機していただきました。今後、天候により投票箱が運べない事態が起こり得ることが示されるなか、投票箱の送致方法とか、開票方法などの検討、見直しがされることになると思います。公職選挙法と照らし合わせ改善策を取っていききたいと思います。

議員

紀宝町内において、以前の選挙と比較して、期日前投票の数というのはいかが

でしたか。

総務担当理

今回の期日前投票者数につきましては町内、当日有権者数9千566名中、3千820名が期日前投票の人数です。39・9パーセントになります。前回、4年前でございしますが、当日有権者数9千621名に対しまして、期日前が2千28名、21パーセントでした。

議員

投票所に来る人の安全を守るためにも、投票時間の繰り上げを行い、期日前投票や雨が小康を保っていた午前中など、早い時間帯に投票するよう、さらに呼びかけていただくことも出来たのではないかと思います。

総務担当理

この経験をもとに、今後は早め早めの対応、最善策をとって行きたいと思っています。

議員

投票する権利を守るところとは大変重要なことですが、人の命が一番を掲げた町でもあります。選挙権を守りつつ、投票所に来る人、投票所を運営する人、双方の

安全が守られるような対応をお願いしたいと思います。

避難所の運営

議員

避難所の運営について、伺います。台風21号が接近するなか保健センターに避難したが、避難所がまだ開設されていないと判断し、別の場所へ避難したということがありました。避難所が開設されているのかどうか、一目で分かるような対策はできないでしょうか。

総務担当理

一目で開設状況が分かるようにするため、「只今避難所開設中」という看板を作成しております。今後は、この看板を用いて、開設状況が分かるように玄関等の見えやすい所に掲示して開設状況が分かるようにさせていただきます。

議員

放送を聞き逃したり、インターネットを利用していない人は避難所の情報をどのように確認すればよろしいでしょうか。また、その方法の周知

はどのように行っていますか。

総務担当理

防災情報等の放送内容を電話で確認可能な音声応答装置の整備や携帯電話等のメールアドレスを事前に登録し、災害時の防災情報をメール配信する土砂災害情報相互通報システムも整備し、対応を行っています。今年の7月の広報きほうに防災行政無線が電話で確認できるという記事を掲載しています。町民防災会議の訓練とかで、チラシとか、お話をさせてもらったり、説明会、研修会がある時などに、担当が向いて周知の広報をしていければと考えます。住民のかたも、必要があれば町総務課の担当、防災対策の係のほうにお電話等でお

問い合わせいただくなど積極的な情報の取得をお願いしたいと思います。

議員

様々な広報等、機会を使って出来るだけ広めていただきたいと思っています。せっかく仕組みをつくっても、知らなかったり、使ってもらえなければ意味はないと思いますので、方法を検討していただきたいと思っています。知る努力も必要だと思いますが、伝える側も出来るだけ分かりやすい表現で繰り返し伝えていただくことが必要だと思います。今回の台風において、様々な課題というものが新たに出てきたらと思うと思います。これから今回の経験を活かして、よりよい状況になるように検討をお願い致します。



次回定例会の予定

2月28日（水）開会予定です。
傍聴は議会事務局で受付ています。

議会生中継について

公共施設5ヶ所のロビー等において、町議会本会議の模様を生中継していますので、議会日程をご確認のうえ、ぜひご覧ください。

- ① 役場本庁舎
 - ② 生涯学習センターまなびの郷
 - ③ 福祉センター（鶴殿）
 - ④ 保健センター（神内）
 - ⑤ 相野谷診療所
- ※放映時間については、当該施設開館時間内となりますので、ご了承ください。

インターネット録画中継について

町議会では開かれた議会を目指して、平成23年6月定例会分からインターネットによる録画中継を実施しております。映像をご覧頂くには、
◎紀宝町ホームページ↓「町議会情報」↓
「インターネット議会中継」をクリック

可決された議案（12月）

- 紀宝町公共事業基金条例の制定について
- 紀宝町議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について
- 紀宝町長及び副町長の給与及び旅費に関する条例の一部改正について
- 紀宝町職員の給与に関する条例の一部改正について
- 紀宝町技能労務職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正について
- 紀宝町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について
- 紀宝町職員の育児休業等に関する条例の一部改正について
- 紀宝町半島振興対策実施地域における固定資産税の特例措置に関する条例の一部改正について
- 紀宝町企業立地の促進に係る固定資産税の特例に関する条例の一部改正について
- 紀宝町町道路線の廃止について
- 紀宝町町道路線の認定について
- 紀宝町指定金融機関の変更にについて
- 平成29年度紀宝町一般会計補正予算（第6号）
- 平成29年度紀宝町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）
- 平成29年度紀宝町診療所事業特別会計補正予算（第2号）
- 平成29年度紀宝町水道事業特別会計補正予算（第1号）

編集後記

来年4月30日に現天皇陛下が退位し、新天皇が即位することが正式に決定しています。30年前、年号が昭和から平成に変わりました。その時の小渕官房長官（故人）が「平成」を発表した。35歳〜40歳以上の方でしたら記憶にあると思います。しかし、若い人達には元号が変わるということは初めてのことであり、歴史的な瞬間に立ち会うことになります。来年5月1日に新天皇が即位して新しい年号になります。新年号についてはおよそ半年前には発表されるということです。

平成からそして次の時代に人工知能（AI）と共存する社会がやって来ることは時代の流れでしょう。昭和生まれの私達にとっては、昭和がより遠くなってしまうような複雑な気持ちになります。が、「良き昭和の時代」を胸に刻み、謳歌していきましよう。（文責 萩野）

「議会だより」（44号）

編集委員

山本 精一
萩野 進也
原 章三

